

# レンダリング

## カラーパースの作成（カメラの配置）

図面にカメラを配置し、アングル、太陽の位置を変更してカラーパースを作成します。

作成したパースは、JPEGファイルとして保存後してレイアウトします。

1. ツールボックスから [ 図面仕上げ ] を選択し、 [ カメラ ] ツールをクリックします。

カメラの配置をせずにパースの作成は可能です。

複数のアングルからパースを作成される場合や平面図修正後同じアングルから

再度パースを作成する場合はカメラの配置をおすすめします。

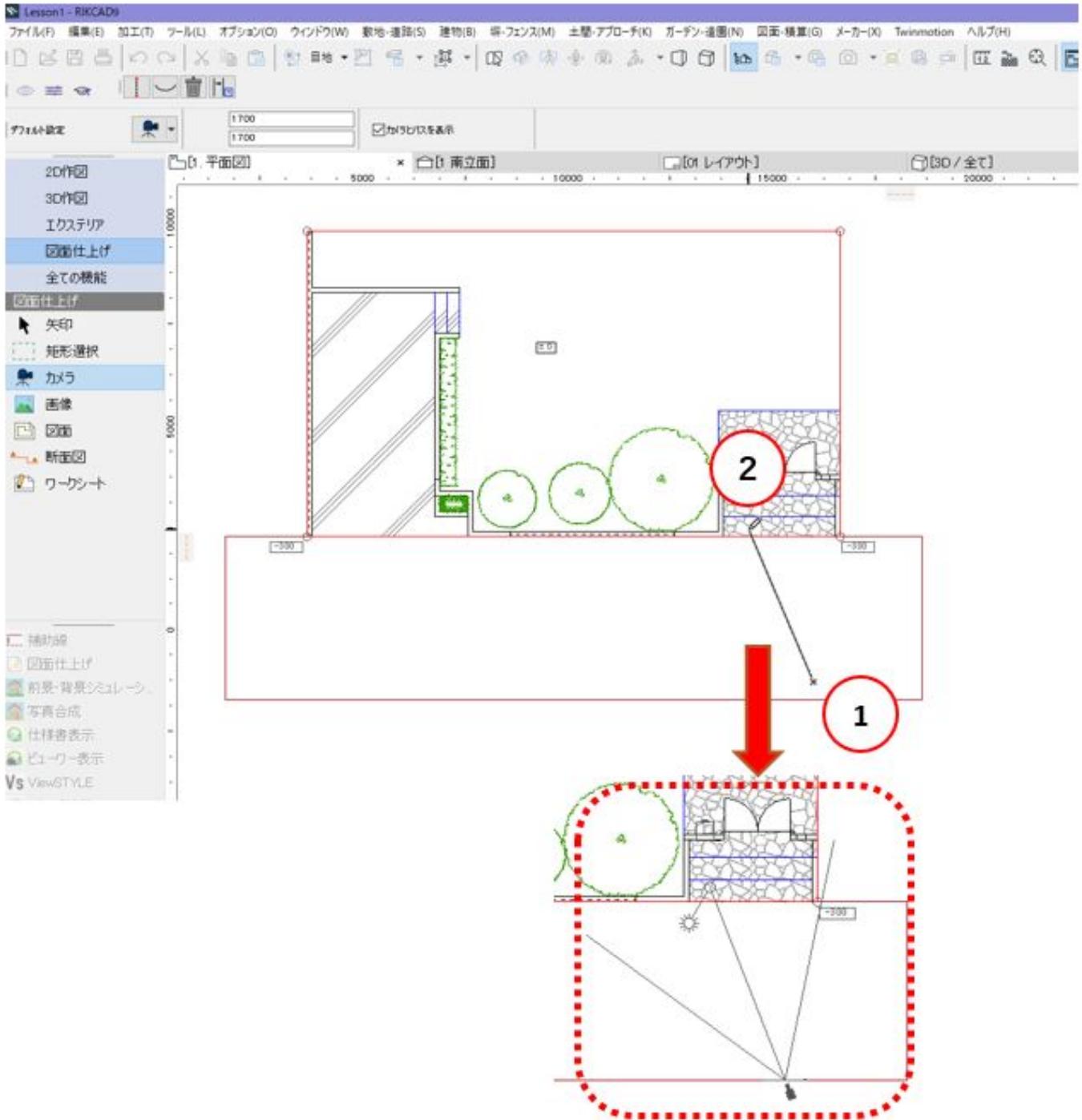


2. 平面図にカメラを配置します。 と の順でクリックします。

自分の立っている位置

見ている方向

# レンダリング

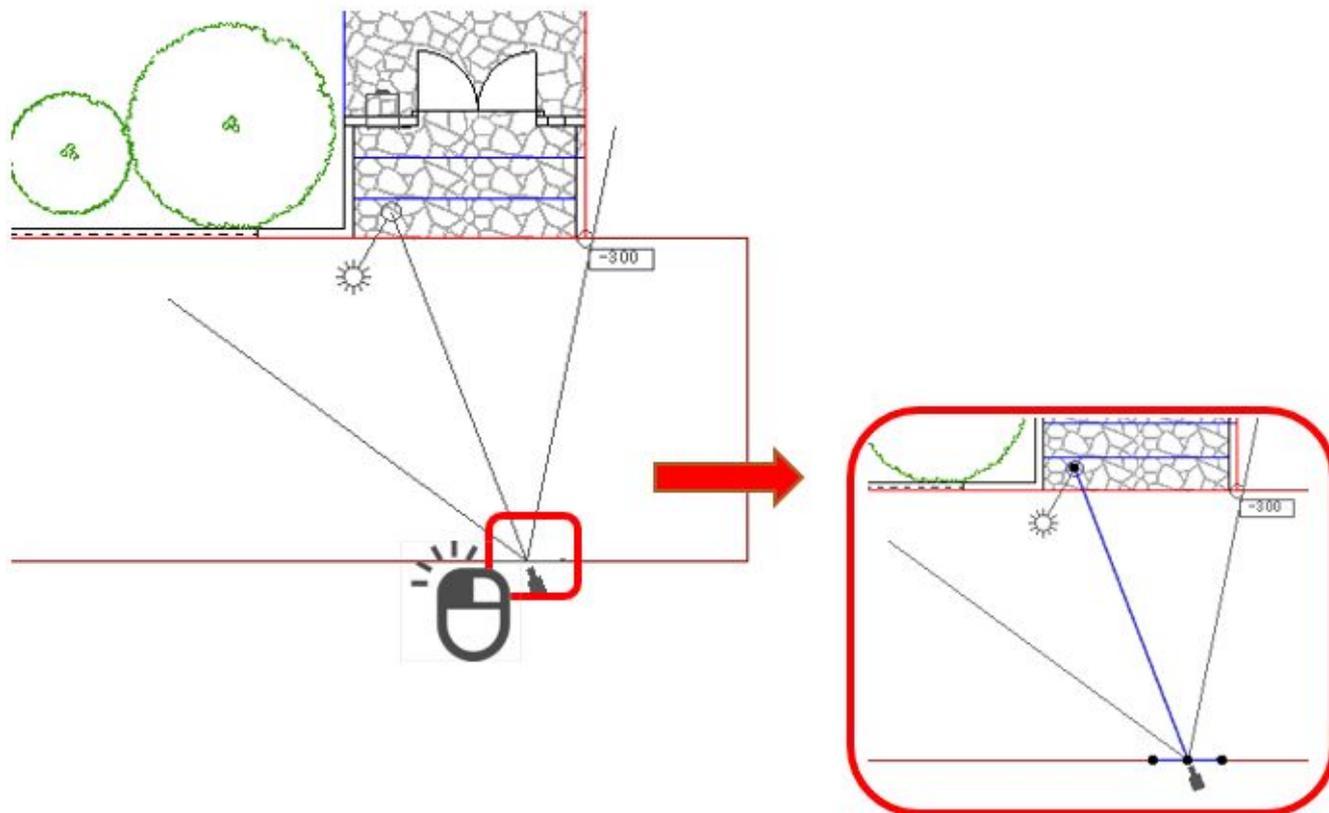


3. ツールボックスから [ 矢印 ] ツールを選択し、「2」で配置したカメラを  
? 選択します。

配置時にクリックしたポイントをクリックすると選択し易いです。

選択すると中心線のみ青く表示します。

# レンダリング



4. ツールバーの [ 3Dウィンドウ ] をクリックして3Dウィンドウを表示します。

マウス、又はツールバーの「3Dナビゲーション」を使いアングルを設定

# レンダリング

ヘルプ(H)



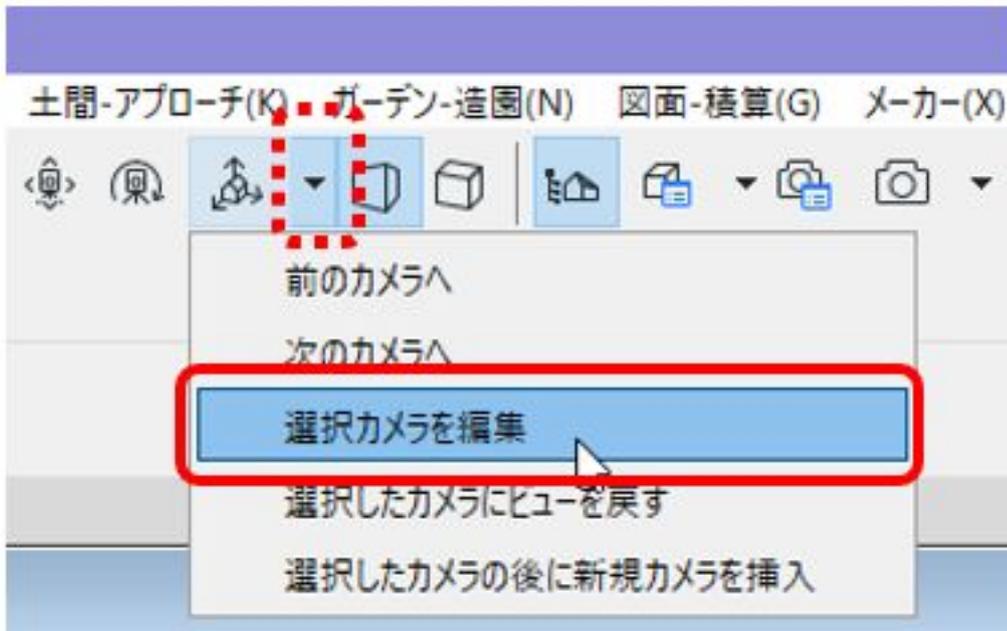
5.アングルの調整が完了したらツールバーの [ 3D投影の設定 ] 右横の「 」  
ページ 4 / 7

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-05-20 20:29:00

URL: <http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja>

# レンダリング

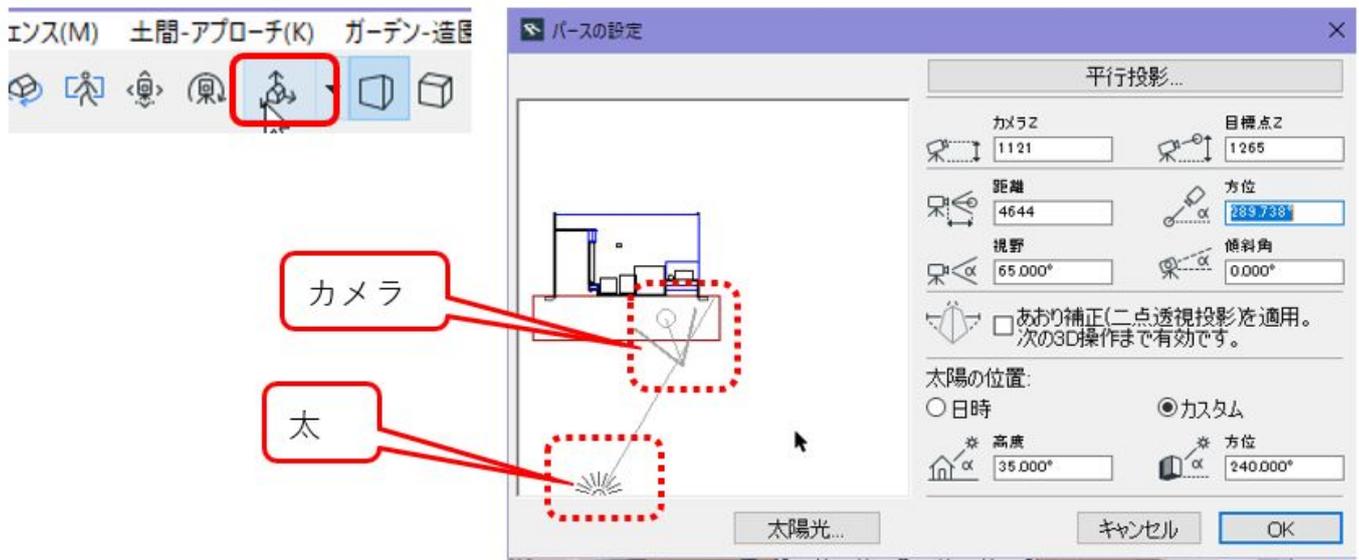
をクリック。[ 選択カメラを編集 ] をクリックしてカメラの位置を保存します。



パースが暗い場合は太陽の位置を調整します。

ツールバーの [ 3D投影の設定 ] をクリック。

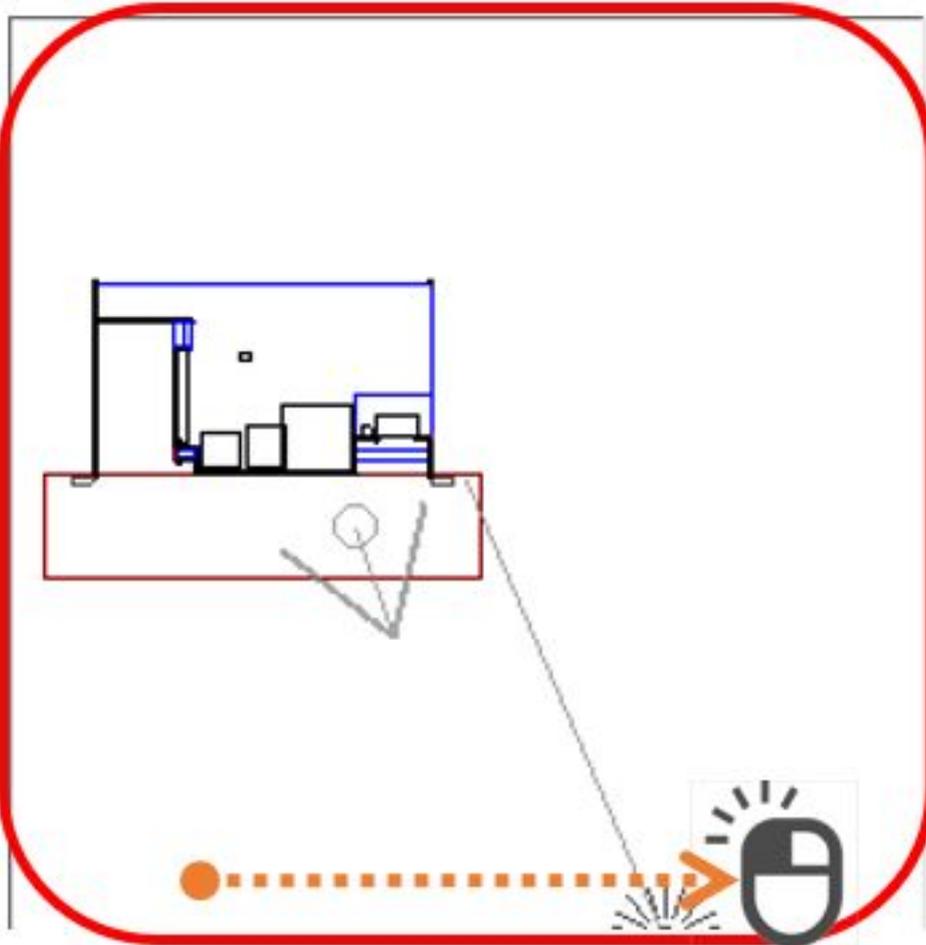
「パースの設定」を表示します。



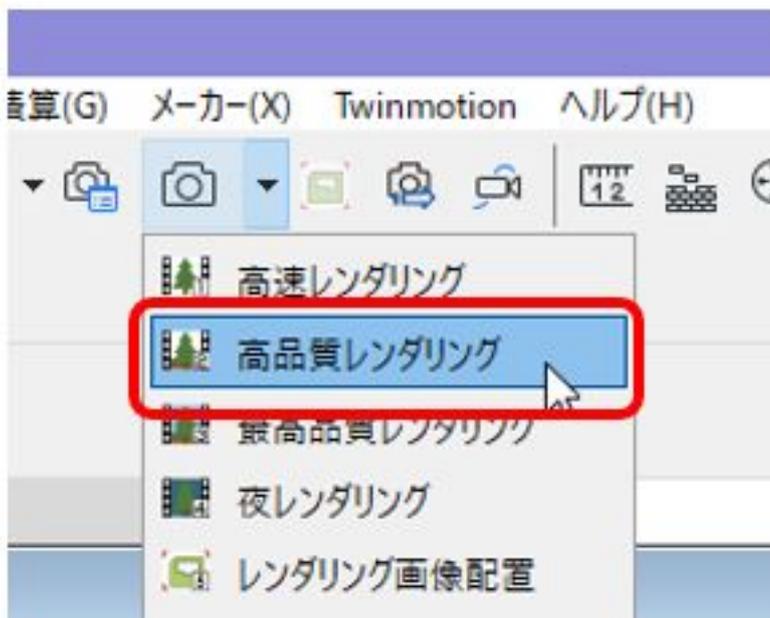
太陽をドラッグしてカメラの後ろに移動します。

マウスのカーソルは「枠内」で移動させて下さい。

# レンダリング



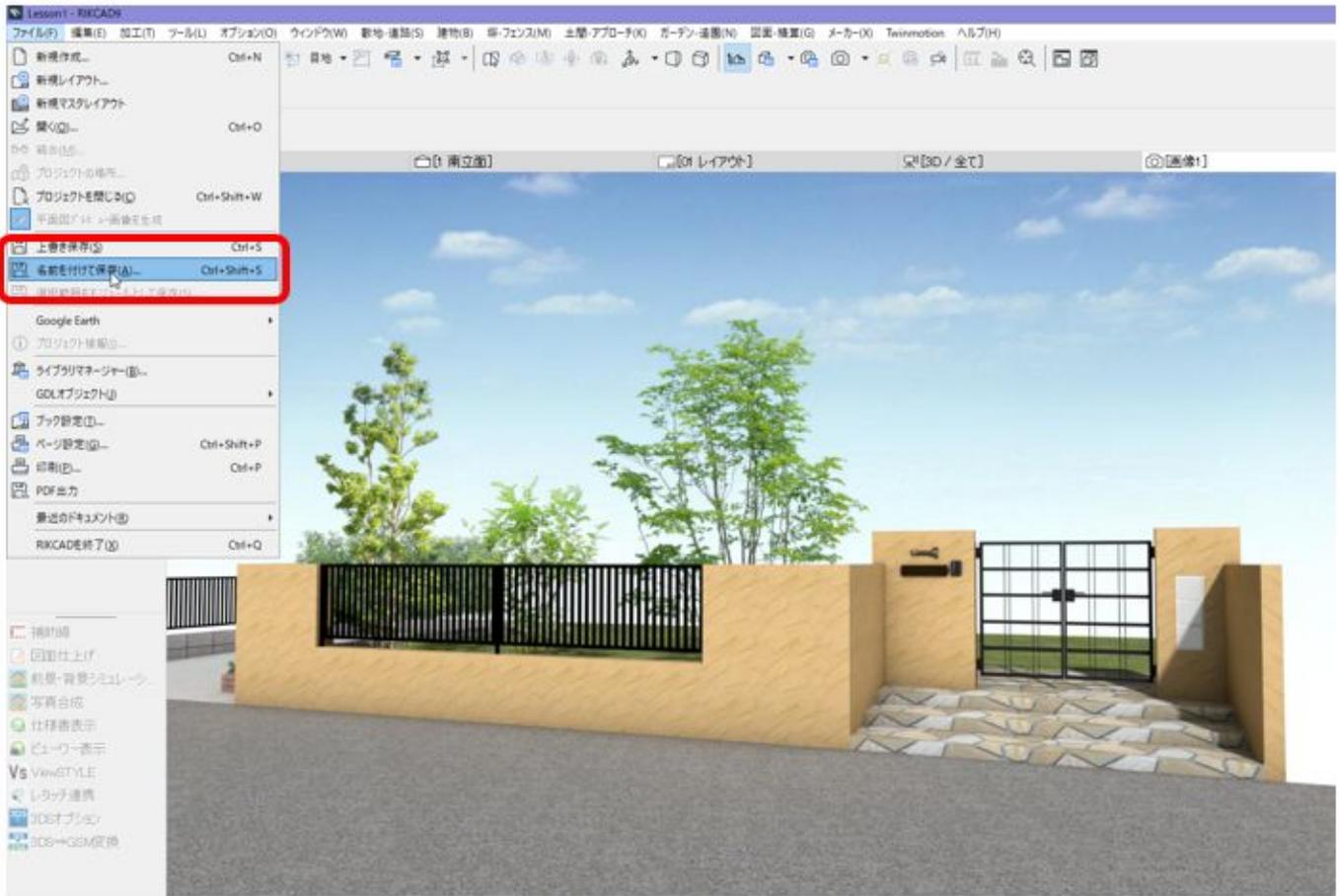
6. ツールバーの [レンダリング実行] の右横「 」をクリック。  
[高品質レンダリング] を選択。レンダリングが開始されます。



# レンダリング

7. メニューバーのファイルから [名前をつけて保存] を選択。

レンダリングした画像をJPG画像ファイルで保存します。



カメラは複数配置することができます。

一意的なソリューション ID: #1949

製作者: 高橋

最終更新: 2020-03-31 01:18